

「勝ちに不思議の勝ちあり。負けに不思議の負けなし。」

体育科長 西本 高丈

新人戦、選手権予選等も終盤を迎え、来年度の夏に向けた準備が始まろうとしています。各部それぞれの立場や、状況を見ながら、己を高めることに邁進してくれていると思います。

今回、「勝ちに不思議の勝ちあり。負けに不思議の負けなし。」という言葉、本校体育科に照らし合わせてみて考えてみました。この言葉の意味は、知っての通り、なぜ勝てたのかわからないと感じる勝ちがあったりするけれども、なぜ負けたのかわからないということは、本来はないという事です。みなさんはいかがでしょう？私が思うのは、この言葉の意味を、どのタイミングで理解できるかという事です。

試合に負けて、その日の夜、負けるはずのない相手でも、負けるかもしれない相手でも「なんで負けたんやろう…」と考えることはできると思います。このタイミングでこう考えている人はいませんか？

「何回考えても、負けた原因がわからない」

こういう人は、どれだけ力があっても、センスがあっても、一回ぐらいチャンピオンになれるかもしれないけれど、先はない人です。負けのベクトルをどこに向けているのかが問題です。原因は必ずある。それが見えない限りは、そこまでの選手ということです。そして、そんな経験を高校3年間で何回も経験し、その都度、負けの原因を克服してきたはずの人が最後に負けた時に感じるのは、「こうしとけばよかった」「本来の自分が出せれば負けなかった」と思うのです。これが後悔ですね。

選手時代には中々感じる事が少なかった今、監督をさせてもらって気づくことが多いです。負けの原因を1つでも多く減らすこと、それと同時に勝つ要因を1つでも多く作る事。この同時進行が必要になります。しかしながら、今の体育科を見ていると、

「不思議の勝ちでも、勝ちも勝ち。負けに不思議の負けあり。」

に見えてしまいます。本来、体育科には、負けられないプレッシャーや、勝って当たり前という精神面の強さが鍛えられる要素がありました。寮生活、私生活、体育科としてのあり方など、君たちにとっては窮屈なことも多いと思われる部分がありました。時代と共に変化することは必要不可欠ですが、今一度、自分たちの置かれている現状をよく把握し、「不思議の負け」を0に近づける努力が大切です。来年は、東海インターハイです。もうスタートしていますか？

☆オープンハイスクール

11月7日（火）社高等学校体育科オープンハイスクールが実施されました。当日は、体育科3年生がすべての役割を担当し、伝統ある社高校体育科を中学生・保護者の方々によくご理解いただける機会になったと思います。以下の日程で実施されました。

- 13:00 受付開始（トレーニングセンター前）
- 13:30 開会式・体育科概要説明（トレーニングセンター）
- 14:15 校内見学（5班編成）
- 15:00 校内見学終了→アンケート（生徒集会所）
- 15:20 部活動見学開始



司会：寺道雄規・藤本元太



☆大学見学

11月24日(金) 体育科1年生が大学見学を実施しました。大学の授業・施設を見学することにより、進路決定の一助をするとともに、進路達成・目的意識の高揚を目的としています。

7:45 社高校出発
18:00 帰校

訪問大学 → 関西大学・大阪体育大学



☆3年ゴルフ実習

11月27日(月) 加東市にある『マダムJゴルフ倶楽部』にて、3年生がゴルフ実習を実施しました。この実習は、体育科の特色を生かし、生涯を通してゴルフに親しむ心を育てるとともに、社会体育指導者育成という観点から、ゴルフ技術の習得だけでなくルールやマナーの修得を目指すことを目的として実施しています。天候にも恵まれ気持ちの良い環境でゴルフ実習が行えました。当日の成績と生徒たちの様子は以下の通りです。

【成績】

優勝 吉田 隼人 Out49 In52 101

準優勝 佐竹 一摩 Out55 In59 114

第3位 坂部力享丸 Out62 In59 121

ドラコン 8番: 吉田隼人 15番: 藤本大晴

ニアピン 5番: 坂部力享丸 17番: 坂口大輔



☆12月の予定【部活動】

バレーボール

12月24・25日 東播新人戦 (明石)

柔道

12月17日 全国高等学校柔道選手権大会 個人予選 (グリーンアリーナ神戸)

サッカー

新人戦 東播予選

12月16日(土) 1回戦 12月17日(日) 2回戦

12月23日(土) 3回戦

12月26日(火) 準決勝

裏面へ・・・

☆試合・大会結果

柔道

11月17～19日 県新人戦 男子団体戦 第5位<近畿大会出場決定> (高砂総合体育館)

60kg級	長谷川	晃己	第5位	} 近畿大会 出場決定
66kg級	佐藤	竜太	第3位	
81kg級	本田	凌万	第5位	
90kg級	山本	義生	第5位	

バドミントン

11月11・12日 県新人バドミントン選手権大会 (団体戦) 準優勝 (加古川日岡山体育館)

11月18・19日 近畿新人バドミントン選手権大会

<ダブルス>

香山・高橋組 出場

竹田・中田組 出場

<シングルス>

中田 大地 出場

サッカー

選手権大会

1回戦 3-0 龍野北 2回戦 2-0 三田祥雲館

3回戦 3-2 明石商 準々決勝 0-1 神戸弘陵 ベスト8

陸上競技

日本ユース (名古屋瑞穂陸上競技場)
第5位 久保田 太一 (110mハードル)

日本ジュニア (名古屋瑞穂陸上競技場)
第7位 丘田 龍弥 (200m)

バレーボール

11月3・4・5日 全日本高等学校選手権大会兵庫県予選大会 第3位

社 VS 神戸高専 2-0

優秀選手賞：堀田 晃雅

社 VS 長田 2-0

藤本 辰爾

社 VS 姫路工業 1-2

11月18・19日 東播秋季リーグ戦

1部 優勝 ベストサポーター賞

社 VS 東播工業 2-1

社 VS 東播磨 2-0

社 VS 小野 2-1

社 VS 明石清水 2-0

優秀選手賞：藤井 侃

☆12月の行事予定



月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
				カウンセリング 寮閉鎖(~3日)		
4	5	6	7	8	9	10
期末考査①	期末考査②	期末考査③	期末考査④	期末考査⑤ カウンセリング		
11	12	13	14	15	16	17
		カウンセリング	寮生ホーリング大会			
18	19	20	21	22	23	24
			寮大掃除 クリスマスパーティー	終業式		
25	26	27	28	29	30	31
				寮閉鎖 (1/4~帰寮)		

☆風邪予防対策を・・・!!

これからの季節は、風邪ひいて体調を崩してしまう生徒が増えてきます。手洗い・うがい・マスク着用などの予防を徹底してください。また、インフルエンザも流行してくる時期なので、体調管理を各自でしていきましょう。万全の体調で毎日の学校生活、部活動に臨めるようにしましょう。

